

兵庫県福祉サービス第三者評価の結果

1. 評価機関

名 称	(株) 第三者評価
住 所	大阪市東淀川区東中島 1-17-5 ステュディオ新大阪内
評価実施期間	2010年 6月 30日 ~2011年 3月17日 実地訪問調査日 2011年1月28日 (金)
評価調査者	HF05-1-0098 吉山 浩 (リーダー) HF06-1-0019 山田 奈津美 (メンバー) HF05-1-0100 池上 裕子 (報告書査読)

※ 契約日から
評価結果確定日

2. 福祉サービス事業者 概要

事業所名称： 若草保育園	種 別： 第2種社会福祉事業 児童福祉施設 保育園
代表者氏名： 園長 高澤 公彦	開設年： 平成10年4月1日
経営主体： 社会福祉法人 信愛会	定 員： 120名
所在地： 〒669-1321 兵庫県三田市けやき台5丁目24番地	
電話番号： 079-563-5481	F A X 番号： 079-563-5482
E-mail： wakakusa1998@hb.tpl.jp	URL： 無

3. 理念・方針等

保育理念

若草保育園は、保育所保育指針に基づき、あたたかく家庭的で明るく元気で健康的な保育を行う。広々とした園舎に充実した施設と設備、安全で快適な環境のもとで、安心してお預けいただける保育園を目指します。

保育方針

ゆたかな心、のびやかでたくましい体、幸せに暮らす知恵をはぐくむ保育

保育目標

1. 友だち、保育者、まわりの人達との豊かなかかわり、自然とのふれあいが豊かにあり、一人一人の個性（興味、関心、発達の仕方、気持ちなど）が尊重され、信頼感と情緒の安定がある保育
2. 子ども達が遊び（自発的活動）を生き生きと十分楽しめ、基本的な生活習慣が無理なく自然に身につくよう配慮され、主体性、協調性、創造性、思考力を育む保育
3. ちびっこ体操（体操クラブの先生と）、クッキング、園外保育、たくさんの催しなどの楽しい活動を通し、豊かな感性の育つ保育

4. 特に力を入れて取り組んでいる点

●環境・地域への安全

- ・環境エコロジーの実践（平成16年 太陽光発電システムの設置）
- ・職員、保護者の車の送迎によって地域へご迷惑をおかけしないよう、又、子どもの安全が守れるよう平成21年に駐車場用地をさらに拡大し、30台以上がゆったりと駐車可能になりました。

●園庭

- ・砂場に日よけを設け、日射病防止や0歳児クラスの外気浴を積極的に取り組む
- ・品質、色合い、安全性が最も優れたコンパンの遊具を設置
- ・保育園内に巣を作らないようにハチを一カ所に集める液体（材料は全て調味料等で無害）をペットボトルに入れて設置
- ・たくさんの実のなる木を植樹（かりん、みかん、ヤマモモ、グミ、どんぐり、ブラックベリー、ブルーベリー）
- ・1畳半の大きさのカブトムシ飼育場（夏になると60匹程のカブトムシが土から姿を現し、希望した子どもたちがお家に持って帰ります）

●ちびっこ体操

週に1回、体操の先生に来ていただき、跳び箱、マット運動、鉄棒や縄跳びなど様々な運動をおこなっております。又、毎年3月に学校法人あさひ学園 三田あさひ幼稚園（三田市あかしあ台）の園児さんとドッジボール大会を開催しています。

●食育

①クッキング

サンドイッチや白玉団子、餃子、スイートポテト、押し寿司など年齢に応じた楽しいクッキングを行っています。また、カレークッキングでは食材、調味料の買い出しから調理まで子どもたちが行います。

②栽培

夏野菜（トマトやキュウリ）、すいか、かぼちゃ、マクワウリ、シソ、ラディッシュ、枝豆、サツマイモなどを育てます。サツマイモは焼き芋パーティーを行い、その日のおやつとなります。

③ランチョンマット

毎年ランチョンマットを作成します。裏面はクラスカラー布に個人のマークを一つ一つ刺繍し、表面は白布に子どもたちが絵などを描いて完成。お誕生会やカレークッキング、クリスマス会の会食時に使います。テーブルマナーとまでは言いませんが、年齢に応じた食事のマナーを知りながら、楽しい雰囲気、いつもと違った雰囲気の中で給食を楽しみます。

ランチョンマットの布や個人のマークの刺繍は保育園が準備し、保護者の皆様には洗濯とアイロンをお願いしています。

●給食

- ・給食、おやつは手作り
- ・食物アレルギーを持っておられるお子様には個々に合わせた献立を提供
- ・食材は国内産を使用

●離乳食

0歳児クラスの給食（離乳食など）は一人ひとりの発達やご家庭の方針を考慮しながら、離乳食の食材をご家庭で試していただき、安全を確認したうえでゴックン、モグモグ、カミカミの時期を大切に進めています。

●保育室

お部屋の面積がとても広く、子どもたちのお部屋には床暖房を完備しております。お部屋では、裸足で過ごし健康な身体作りを心がけております。

●避難訓練

- ・消防士さんに来ていただき、子どもたちは、はっぴを着て消防車の説明や放水を見学

●異年齢児交流

- ・異年齢児クラスの子どもたちが一緒にお散歩に出掛けます
- ・お集まり（集会）やおやつ時間は園庭やホールに集まり楽しく過ごします
- ・5歳児クラス（年長児クラス）のお当番活動の一つとして、午睡後に1、2、3、4歳児クラスに行き、着替えやベッドを運ぶお手伝いをします

●お弁当日

保護者の皆様がお忙しいことは十分承知しておりますが、時節柄、お弁当が傷みやすい時期を除き、毎月1回お弁当日があります。公園やいちご狩り遠足、芋掘り遠足、秋の遠足、お別れ遠足時に楽しくいただきます。愛情たっぷりのお弁当はお昼まで待ちきれないほどの楽しみです。（0歳児クラスは離乳食の関係上、お弁当日はございません）

●身体づくり

保育園在籍時につくられる身体は、のちのちに影響します。午前中は戸外活動を重視し、公園へ出掛けて自然と触れ合ったり、しっかりと汗を流して遊ぶことが大切だと考えています。体験することや感じることの大切さを保育に取り入れております。

●卒園アルバム

子どもたちの一年間の普段の生活や行事を写真に収め、楽しみながら思い出を振り返られる「一人ひとり、世界に一つしかないアルバム」を担当が作成しています。

●人として

若草保育園は新卒から子育て経験豊富な保育士がバランス良く担任を編成しています。保育のプロ集団とすることだけでなく、一人ひとりが向上心を持って安全で安心な保育を心がけております。

又、『「品」のある「洗練」された人』への向上心に力を入れております。



園内さつまいも畑 栽培収穫	ランチョンマット
	

コンパン遊具 1	コンパン遊具 2	ハチを集めるペットボトル
		

ちびっこ体操 1	ちびっこ体操 2	避難訓練 (火災訓練)
		

異年齢児交流 1	異年齢児交流 2	異年齢児交流 3
		

卒園アルバム 2	保育園外観
	

5. 園児の状況に関する事項 (平成23年1月1日現在)

6ヶ月～1歳3ヶ月未満	1歳3ヶ月～2歳未満	2歳児	3歳児
5名	16名	21名	21名
4歳児	5歳児	6歳児	合計
33名	29名	19名	144名

6. 職員の状況に関する事項 (平成23年1月1日現在)

	総数	園長	主任保育士	保育士	調理員
常勤	19名	1名	1名	14名	3名
非常勤	11名	0名	0名	9名	2名

7. ボランティアの受け入れ

- 平成22年度 ボランティアの受け入れ人数 2人 (内訳 大学生1人、高校生 1人)

8. 実習生の受け入れ

- 平成21年度における実習生の受け入れ人数 保育士 9人 (内訳 大学生 9人)
- 平成22年度における実習生の受け入れ人数 保育士 2人 (内訳 大学生 2人)
- 兵庫県立三田西陵高等学校 平成23年度新設 子どもみらい類型 実習受け入れ園

9. 評価結果

○ 総評 あそぶ・そだつ・まなぶ 最高の“舞台”を整えた保育園

☆☆☆ 特に評価の高い点 ☆☆☆

- 1) 若い熱血漢の園長が、方針・目標を直接一人ひとりの職員に愛情を持って丁寧に伝え、主任・担任をKEYに全職員のチームワークが良い為、助け合い、情報の共有がなされ、基本が徹底され、標準化されており、各人による応用も利くものとなっている。
- 2) 施設、設備の点では、園地が約2,600㎡あり、園舎は設置基準の1.5倍の約1,000㎡の平屋建てになっておりますので、かなり余裕を持った、ゆったりした園舎です。
豊かな環境が、子どもや職員の内面的な余裕になっているようです。
評価当日は雪の降る寒い日でしたが、保育室は全室床暖房の為、子どもは寒い中でも裸足で元気に駆け回っていました。
- 3) 園の理念は保護者にも丁寧に伝えられております。その結果、保護者が園の理念を理解し、協力を得やすい体制になっています。
各クラスに備え付けの「ディリー表」は、送迎の保護者が保育室まで足を運び、毎朝、“一言”保護者が子どもの様子を記入するものです。
送迎時の忙しい時間には手間のかかる作業ですが、朝夕、日に2回保護者が「ディリー表」に目をやり、職員と言葉を交わすことで園との信頼・安心感となり、園にとっても協力を得やすい。
- 4) 園の応援団である保護者会 ”わかくさ会” の例会が充実しており、その会で作成された資料も一級品でレベルが高い。
- 5) 平成22年度、平成23年度 2カ年連続で三田市内の入園希望者数ナンバー1保育園となったこと。

◇ 推奨事項 1件

記録の記載は、漏れ・抜け・落ちがないようにする工夫がなされています。但し、作成日付の漏れがあり、時系列、経過状況が分かりにくい状況です。

作成した記録には、日付の記載を推奨致します。

第三者評価結果に対する事業者のコメント

「第三者評価」というシステムの名称、そして a,b,c とランク付けされることから「評価を受ける」と受け身になりがちです。しかし、私たちは第三者評価と言うシステムを受動的ではなく能動的に受けさせていただきました。

若草保育園は第三者評価を能動的に受けることにより、各項目をクリアすることは当然のことながら、項目以外にも①どのような保育展開を行っているのか ②保育の質を高めるためにどのような工夫を行っているのか ③「先生」と呼ばれる保育士と言う仕事に対して、いかに向上心を持って保育に携わっているのか、などをアピールする絶好の機会となりました。

そして、第三者評価を受けることにより、若草保育園の保育の方向性や職員の質の高さを再認識することができました。これに満足することなく自信を持って、園運営、クラス運営、職員の質の更なる向上に努めて参りたいと思います。

- 各評価項目に係る第三者評価結果 (別紙1)
- 各評価項目に係る評価結果グラフ (別紙2)

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針を確立している。	
I-1-(1)-① 理念を明文化している。	a
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針を明文化している。	a
I-1-(2) 理念や基本方針を周知している。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している	a

特記事項

「平成22年度保育所入所のしおり」、「12月発行若草だより」、「職員会議資料、ノート(平22.12.20)」等を開覧し、理念、基本方針の明文化・職員への周知徹底、新入園児説明会での保護者への説明状況を確認しました。

若い園長が、目指す保育の未来像を実現しようと熱く情熱をもって語る姿に感銘を受けました。

Ⅰ-2 計画の策定

	第三者評価結果
I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画を明確にしている。	
I-2-(1)-① 中・長期計画を策定している。	a
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画を策定している。	a
I-2-(2) 計画を適切に策定している。	
I-2-(2)-① 計画の策定を組織的に行っている。	a
I-2-(2)-② 計画を職員や利用者に周知している。	a

特記事項

「中長期計画(平22.4.1作成)」にて、5カ年・単年度計画の内容、その作成に到る過程等の説明を受け基準に沿った事が実施されていることを確認しました。

園長の先を見据えた企業精神(情熱、志)、市民精神(勤勉、節度、利他)、営利精神(合理性、自利)のバランス感覚の良さに 並々ならぬ力量を感じました。

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
I-3-(1) 管理者の責任を明確にしている。	
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
I-3-(2) 管理者のリーダーシップを発揮している。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	a
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	a

特記事項

「職務規程」、「職員組織及び学級組織表」、「遵守しなければならない法令一覧表」「職員会議ノート」にて、園長の責任表明、法令遵守の姿勢を確認しました。

園長は、保育士・調理士・清掃員・施設管理員を家族と思って接し（若草ファミリー）、①保育で大切なこと ②保育士として大切なこと ③人として大切なことを職員会議で熱く語り、『品』のある『洗練』された人による保育を目指し職員指導をしています。

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ－1 経営状況の把握

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境を的確に把握している。	a
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	a
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査等を実施している。	a

特記事項

三田市役所 健康福祉部こども課、兵庫県、厚生労働省、民間企業、三田市各種団体からの情報、保護者のニーズを的確に分析し、改善すべき課題を「中長期計画」に落とし込み、1つ1つ改善しようと努力しています。

また、外部監査として実施している専門家による「カレントサポート（平成22年5月11日）」を参考にし、決算報告書（第12期 21.4.1～22.3.31）の分析も行なっていました。

Ⅱ－2 人材の確保・養成

	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制を整備している。	
Ⅱ-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランを確立している。	a
Ⅱ-2-(1)-② 人事考課は客観的な基準に基づいて行っている。	a
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮している。	
Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みを構築している。	a
Ⅱ-2-(2)-② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	a
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制を確立している。	
Ⅱ-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢を明示している。	a
Ⅱ-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画を策定し、計画に基づいて具体的な取組を行っている。	a
Ⅱ-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている	a
Ⅱ-2-(4) 実習生の受け入れを適切に行っている。	
Ⅱ-2-(4)-① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	a
Ⅱ-2-(4)-② 実習生の育成について積極的な取組を行っている。	a

特記事項

主任保育士や担任等の子育て経験豊富な保育士、元気で活力のある若い保育士とがバランス良く混在し切磋琢磨しながらも声を掛け合い連携し、チームワークがとても上手く取れています。

「考課基準（保育知識・技術技能・勤勉性・対応能力・協調性）」、「就業規則」、「休暇、欠勤、遅刻、早退、外出届け」、「年休管理票」、「ローテーション、出勤簿」にて人事制度、就業状況が管理されている事を確認しました。ローテーションは職員が前月の20日までに希望（年休希望、出勤時間希望）を提出し、他の先生と多数重ならない限り、100%希望が通るよう園長が毎月作成しています。週休2日制は完璧に守られています。

福利厚生センター（SOWEL CLUB）への加入、「病気・病院等の考え方」により職員が気持ち良く仕事ができる環境創りに配慮されていました。

「実習生受け入れについて」、「2010年度実習協議会のご案内」等を確認しました。

地元の兵庫県立三田西陵高等学校の子どもみらい類型 実習受け入れ園の契約を交わし、平成23年度には3名の高校生を受け入れ予定。

☆ 実習生の受け入れ人数 平成21年度 9人 平成22年度 2人

Ⅱ－3 安全管理

	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組を行っている。	
Ⅱ-3-(1)-① 緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制を整備し機能している。	a
Ⅱ-3-(1)-② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	a

特記事項

衛生面・感染症対応（健康管理・食事委員会）、急病・不審者対応（安全・事故防止委員会）、虐待防止（育児支援委員会）3つの委員会体制が機能していることを確認しました。
子どもの安全のためにリスク分析がなされ、早め早めの未然防止策が打たれていることを確認しました。

未然防止策実施事例

廊下の曲がり口の上部に、（死角をなくし）子どもの出合いがしらの衝突防止ミラーを配備

II-4 地域との交流と連携

	第三者評価結
II-4-(1) 地域との関係を適切に確保している。	
II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	a
II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	a
II-4-(1)-③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a
II-4-(2) 関係機関との連携を確保している。	
II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	a
II-4-(2)-② 関係機関等との連携を適切に行っている。	a
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握し、事業・活動を行っている。	a

特記事項

地域とのかかわりを大切にし、子育て支援を行なっています。ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制が確立されており、民生委員等との連携も行なっている。

オレンジリボンキャンペーン（子ども虐待防止）に参加し、保護者の目に触れる場所にポスターを掲示し、子どものチョットした様子の変化にも目を配らせています。

☆ ボランティア受け入れ人数 平成22年度 2人

敬老の日の集い（新阪急ホテル）



評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢を明示している。	
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	a
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	a
Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(2)-①利用者の意向の把握と満足の向上への活用に取り組んでいる。	a
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制を確保している。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	a
Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みを確立し十分に周知・機能している。	a
Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	a

特記事項

「子どもの人権を守るために」、「人権を配慮した保育」、「プライバシー保護規程」等を閲覧し、言葉遣い、服装、マナー教育を徹底し、『成長を見させていただいている』という基本姿勢の説明を受けました。

「苦情解決規程」、「委員就任承諾書」等を閲覧し、保護者が意見を述べやすい体制、玄関の脇にあるご意見箱の設置を確認しました。

三田市役所 こども課の平成 22 年度保育所別入所希望児童状況表（入所希望申込者数 第 1 位）、平成 23 年度保育所別入所希望児童状況表（入所希望申込者数 第 1 位）において 2 カ年連続で人気ナンバー 1 の保育園となっており、新規入園希望の保護者より、極めて評判が高い事を確認しました。

2010 年 11 月実施の保護者アンケート結果でも、極めて高い満足度となりました。（下記参照）

以前より保護者から要望があり、アンケートにおいても、要望があった“土曜日の保育時間を平成 23 年 4 月より午後 5 時までに延長”を決定

(保護者アンケート結果)



若草保育園 アンケート結果

2010年11月実施 園児 140人 総家庭数 114家族 回収 112件 回収率 98.2%

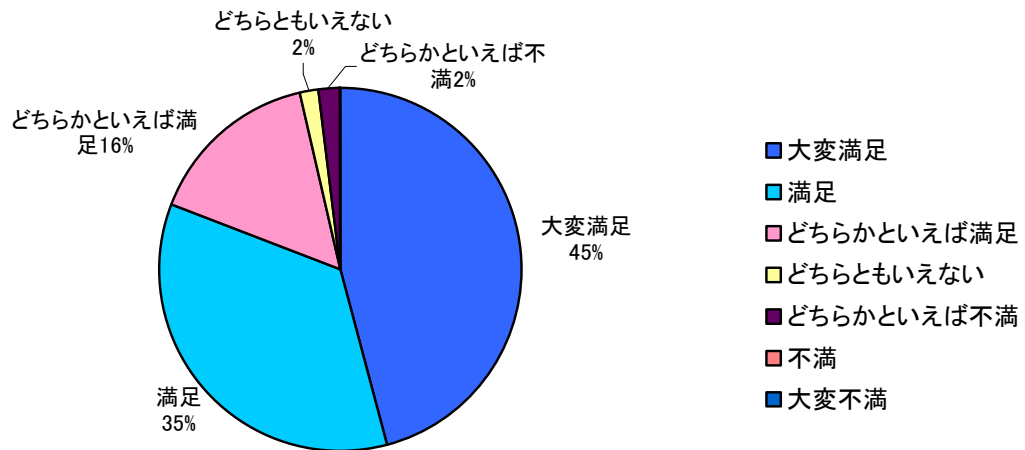
No.	質問	保護者さまの回答			
		1 はい	2 どちらとも いえない	3 いいえ	4 未記入
【保育園の状況】					
1	園は落ち着いて過ごせる雰囲気ですか	104	8	0	0
2	職員が生き生きと、子どもに笑顔で接していますか	104	8	0	0
3	職員は、保護者や近所の方などと積極的にあいさつをしていますか	105	5	1	1
4	子どもの事故防止や保育環境を整備するための施設の改善・補修が適切に行われていると思いますか	102	9	1	0
【子どもの様子】					
5	保育園で、お子さんは楽しく生活していると思いますか	107	4	1	0
6	お子さんは担任保育士など職員を信頼し、保育園になじんでいますか	105	6	1	0
7	お子さんが、生活発表会や運動会などの各種行事(練習過程を含む)に、楽しんで参加していますか	101	9	0	2
【相談】					
8	お子さんに関する悩みや不安などについて、担任保育士や園長に気軽に相談できる雰囲気・態度がありますか	91	18	3	0
9	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、第三者に漏れることがないように守られていると思いますか	90	19	0	3
【情報の提供】					
10	保育園に入所する際に、保育の内容や方法などについて説明がありましたか	107	3	2	0
11	お子さんの保育園での状態・様子について、園との間で連絡や情報交換が行われていますか	105	6	0	1
12	「園だより」や「掲示板」などのお知らせは、あなたに分かりやすく伝えようとする工夫が感じられますか	107	5	0	0
13	献立表やサンプル展示などで、毎日の給食やおやつの内容がわかるようになっていきますか	112	0	0	0
14	給食のメニューは充実していますか	98	13	1	0
15	感染症(インフルエンザやはしかなど)や食中毒の発生状況や予防対策などについてお知らせがありますか	108	4	0	0
16	子育てに関して、他の機関や団体が行っている事業や行事などについてお知らせがありますか	106	3	2	1
【保育サービス】					
17	散歩等で戸外にでる機会が多いですか	105	6	0	1
18	お子さんの発育や意欲を促すような活動・遊び等が行なわれていますか	106	6	0	0
19	お迎え時に、園でのお子さんの様子等について、園から気軽に話を聞くことができますか	92	16	3	1
20	開園時間内であれば、保護者の急な残業や不定期な業務への対応は柔軟に行われていますか(降園時間など)	95	14	1	2
21	保育中の発熱など病気への対応は適切ですか	95	16	1	0
22	保育園で起きた事故・けがに対して、園は責任を持って対応していますか	94	17	0	1
【保育参加】					
23	保育体験や講演会など、保護者が保育に参加する機会がありますか	107	3	1	1
24	行事日程に、保護者が参加しやすいような配慮を感じますか	86	20	4	2
【要望・意見や不満・トラブルへの対応についてお聞きします】					
25	お子さんや保護者の不満やトラブルへの職員の対応は的確ですか	86	23	1	2
26	お子さんや保護者の要望・意見をもとに、改善が行われていますか(意見箱等)	97	12	0	3



No.	質問	保護者さまの回答						
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		大変満足	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえばない	どちらかといえば不満	不満	大変不満
〔1〕 総合評価								
保育園を7点満点で評価すると回答数 109 (無回答 3)		50	38	17	2	2	0	0
		45%	35%	16%	2%	2%	0%	0%
〔2〕 保護者の立場からみて、お子さんが通っている園はどのような特徴があると思いますか。								
1	平屋で広く、のびのびと遊べる雰囲気があり、園内が清潔							
2	あいさつがしっかりできる職員が多く(全員)とても気持ちが良いです							
3	職員が多いので、子どもの体調が悪い時など対応してもらえる							
4	制作が数多く行われており、保育と言うだけでなく教育的な指導もされている							
5	手作りのおやつが多く、家庭的な味を与えて頂いている							
6	戸外遊びや異年齢児交流が盛んでいきいきとしている							
7	比較的、体育に力点がおかれている気がします (体操の先生がおられる)							
8	三田で一番の保育園だと思う							
9	職員が明るくパワフル							
〔3〕日頃お感じになっている保育園へのご意見・ご要望など、ご自由にお書きください								
1	お見送り、お迎えの時間以外に出入りする人が少し心配です							
2	門扉の錠は簡易な物で、誰でも入っていけるので、防犯上少し心配です							
3	毎月、絵本は購入しないといけませんか？							
4	保育参観は、もっと日常の保育園の様子を見られるようにして頂けると嬉しいです							
5	公立保育園では、園庭芝生化を進めている(三田市広報による)らしいが、若草保育園は芝生にしないのだろうか？							
6	土曜保育も平日と同じ時間にして欲しい							

【 総合評価 】

保育園を7点満点で評価すると



Ⅲ-2 サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取組を組織的に行っている。	
Ⅲ-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a
Ⅲ-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	a
Ⅲ-2-(1)-③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	a
Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法を確立している。	
Ⅲ-2-(2)-① 個々のサービスについて標準的な実施方法を文書化しサービスを提供している。	a
Ⅲ-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みを確立している。	a
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録を適切に行っている。	
Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録を適切に行っている。	a
Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制を確立している。	a
Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a

特記事項

健康管理・食事委員会、安全・事故防止委員会、育児支援委員会の3つの委員会、及び園務・行事役割分担表を基にしたチェッカーにより多面的に評価を行っており、その結果は、職員会議でフィードバックされ、園長のトップダウンで直ぐに改善しています。

「児童票」、「経過記録」などの個人情報を含む重要な記録は、鍵のかかる戸棚に保管され、「個人情報保護に関する基本方針(22.4.1)」に沿った形で管理しています。

Ⅲ-3 サービスの開始・継続

	第三者評価結果
Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始を適切に行っている。	
Ⅲ-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a
Ⅲ-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	b

特記事項

園が発行するしおり、三田市発行の案内等を活用し、園長が責任者となって時間をかけ園の理念や方針について直接じっくり説明をします。また見学時の説明だけでなく、ならし保育期間中にも継続して必要な情報は提供しています。HPは作成していませんが、現在、定員一杯で入園希望に添えないため、また直接保護者のみなさまに情報をお伝えしたいという園の方針に基づきHPでの情報を公表していません。情報提供に当たっては園の理念や方針等を文書で定めて、提供する情報の内容にばらつきが生じないように努力しています。

その他、園の情報は

- ① 三田市子ども課 (<http://www.city.sanda.lg.jp/kodomo/ninkahoikushoannai.html>)
- ② 多世代交流館ふらっと (<http://www.city.sanda.lg.jp/kouryuu/tasedaikuoryuukann-3.html>)

にて確認できます。

Ⅲ-3-(2)-①について、転園等の場合の情報などの引き継ぎの手順や文書は定めていないため

b 評価としました。これは事前に決められた手順・文書によらず、園長が責任者となり、質の高い職員が保護者と直接、会話をしっかりと行うことにより信頼関係を築き、それによって正確に園児や園児の環境に関する情報を得ることができ、保育園の考え方や職員の思いを伝えることができているためです。

保育終了後の相談等については園のしおりと卒園時に再度案内しています。

いつでも気軽に遊びにきてもらえるように体制を整えています。

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

	第三者評価結果
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントを行っている。	
Ⅲ-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	a
Ⅲ-4-(1)-② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	a
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画を策定している。	
Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。	a
Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	a

特記事項

「児童票」、「保育経過記録」等からアセスメントの手法、内容について確認しました。園児の年齢に応じてアセスメントに必要な情報にかかる項目に変化をもたすという工夫が見られました。またアセスメント結果は年間計画から月案、週案、日々の保育まで連動して作成、計画内容にそった保育サービスが実施されていました。

園長を責任者として各種サービス計画の策定や見直しが行われています。計画の見直しについては時期が明確に定められ、また見直し時期については職員間で声掛けを行い、意識付けが図られています。年間計画、月案等の内容から保育サービス内容についてPDCAの取り組みがなされサービスの質の向上に努めていることが確認できました。また日々のサービスの場面の中において恒常的に担当者間で情報交換し、常にサービス質向上に努めています。

保護者の意見は保護者会「わかくさ会」からでた意見や毎日保護者に記入してもらうディリー表の内容を反映しています。緊急に計画を変更する必要が発生した場合も、柔軟に対応していることが日々の記録および職員からの聞き取りで確認できました。

評価対象Ⅳ 実施する福祉サービスの内容

Ⅳ-1 子どもの発達援助

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 発達援助の基本	
Ⅳ-1-(1)-① 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成している。	a
Ⅳ-1-(1)-② 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	a
Ⅳ-1-(2) 健康管理・食事	
Ⅳ-1-(2)-① 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	a
Ⅳ-1-(2)-② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	a
Ⅳ-1-(2)-③ 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映している。	a
Ⅳ-1-(2)-④ 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。	a
Ⅳ-1-(2)-⑤ 食事を楽しむことができる工夫をしている。	a
Ⅳ-1-(2)-⑥ 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	a
Ⅳ-1-(2)-⑦ 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	a
Ⅳ-1-(2)-⑧ アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	a
Ⅳ-1-(3) 保育環境	
Ⅳ-1-(3)-① 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a
Ⅳ-1-(3)-② 生活の場に相応しい環境とする取組を行っている。	a
Ⅳ-1-(4) 保育内容	
Ⅳ-1-(4)-① 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	a
Ⅳ-1-(4)-② 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	a
Ⅳ-1-(4)-③ 子どもが自発的に活動できる環境を整備している。	a
Ⅳ-1-(4)-④ 身近な自然や社会とかかわれるような取組を行っている。	a
Ⅳ-1-(4)-⑤ さまざまな表現活動が体験できるように配慮している。	a
Ⅳ-1-(4)-⑥ 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	a
Ⅳ-1-(4)-⑦ 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	a
Ⅳ-1-(4)-⑧ 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	a
Ⅳ-1-(4)-⑨ 乳児保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している	a
Ⅳ-1-(4)-⑩ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮している。	a
Ⅳ-1-(4)-⑪ チャレンジド保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	該当無

特記事項

発達援助について

保育計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえた内容になっていることを確認しました。家庭や地域の実態把握には個人懇談会やわかき会、意見箱、毎日の送迎時のコミュニケーションに力をいれ、また地域自治会や老人会との交流の場を設け、そこで意見をいただくよう努めています。地域のお知らせを活用し、積極的に地域の行事に参加しています。

健康管理

子どもの健康状態について 日々の変化については送迎時の保護者との情報交換だけでなく、二重三重に情報収集のもれや伝達もれがないように様々な工夫がされていました。感染症に関しては各クラスに感染症の発生状況を掲示し、保護者にお知らせしています。独自の取り組みとしては、健康状態の変化が大きい0歳児には『保健だより』を配布しています。また、子どもたちの健康状態に関する呼びかけやお知らせだけでなく、妊娠中のお母さん方に影響がある感染症に関し、その情報を知らせています。嘱託医との連携もよく、園児の状態や保護者からの相談に対して園を通じて迅速に、そして、丁寧に嘱託医からのアドバイスが受けられる体制になっています。

食事

給食の献立は三田市から提供される献立メニューにプラスした工夫がみられました。おやつは手作りのものが基本です。普段の子どもたちの喫食状況について日々把握しており、職員が子どもたちの嗜好を把握し、献立作成に生かしています。アレルギー疾患をもつ子どもには、単にアレルゲンとなる食材を排除するだけでなく、他の子どもたちと献立内容が違うことに違和感をもたないような工夫がされています。例えば、“ししゃも”が食べられないこどもの代替メニューとして食材を魚の形にしてお皿に盛りつけ、子どもが喜ぶ工夫をしています。



普段家庭ではなかなかテーブルにのらないメニュー（時間がかかる煮物や切干大根等）や食材を積極的に取り入れています。子どもたちが小さな頃に食べる機会がなかっただけで食わず嫌いになり、大人になって困るということがないように配慮されています。

保育環境

保育園内外とも保育環境は充実しています。基準の1.5倍という施設の広さを生かし、園内でも園庭でも子どもたちが元気にのびのびと過ごしています。広い園庭を生かし、1畳半のカブトムシ飼育場、たくさんの樹木、特に、実のなる木を植樹し、子どもたちは季節感を楽しんでいます。施設の管理は専任の職員が担当し、毎日施設全体を点検し、補修等が必要な個所については即時に対応し、子どもたちの安全確保に努めています。

保育内容

園のおたよりや年間計画、月案、マニュアル等で保育に関する園の理念や取り組み状況を確認しました。三田という自然環境に恵まれた立地を生かし、外遊びを多く取り入れています。幼児クラスはもとより0歳児クラスの子どもたちが外気に触れられるよう砂場の上に日よけを設けて、日常的に外気浴をしています。異年齢交流については、異年齢の子どもたちが同じ時間を同じ場所で過ごすだけでなく、年長の子どもたちが幼児クラスの子どもたちの着替えや食事の手伝い等をして、子ども間で関係性を構築できるよう配慮しています。入学前のこの時期、年長クラスは小学校入学準備のため午睡の時間がなくなります。午睡がなくなってしばらくは体力のない子どもたちは体調を崩しやすくなりがちです。それに備えて午睡終了前に園から保護者のみなさんに子どもたちの体調変化や管理について事前に十分説明がされていました。権利擁護に関しては園長が責任者となって外部研修や教材を活用して日々職員と子どもたち、保護者へ働きかけています。

給食（普通食）	給食（除去食用）
	

お誕生日会 1	お誕生日会 2	お誕生日会 3
		

プール遊び (シャボン玉)



プール遊び (ボディーパーイント)



プール遊び (泥んこコーナー)



プール遊び (0歳児クラス)



プール遊び (幼児クラス)



プール遊び



子どもの日の集い



夏祭り



七夕の集い



クリスマス会



餅つき大会



節分の日の集い



IV-2 子育て支援

	第三者評価結果
IV-2-(1) 入所児童の保護者等への育児支援	
IV-2-(1)-① 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	a
IV-2-(1)-② 家庭の状況や保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している	a
IV-2-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	a
IV-2-(1)-④ 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている。	a
IV-2-(1)-⑤ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。	a
IV-2-(1)-⑥ 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	該当無

特記事項

「連絡帳（乳児用）」、「ディリー表（幼児用）」、「日々の連絡プリント」、「クラスノート」により日常の情報交換を行い、年に2度（6月、11月）に個人面談を実施しています。

〔直近実施 乳児 2010年 11/22～12/3、幼児 11/29～12/10、兄弟の居る保護者に配慮 11/29～12/3〕 わかくさ会主催 K小学校校長の講演会 『若く、明るく、美しく！！ いつまでも…』の後に、保護者参観 を実施（ちゅうりつ組 3歳児 11/12（金）AM10:10-12:30 実施 ミニ音楽会、冠作り）。

「わかくさ会の活動について（2008.5.17）」の資料等、会が作成した資料は、相当レベルが高い。

「虐待の早期発見・早期対応マニュアル（22.4.1作成）」及び 「ひきつぎノート」等を確認し、体制整備、徹底した教育が実施され、記録が完備していることを確認しました。

- ☆ アレルギー反応が出た場合は保護者の方にも見てもらえるように、又、病院に行く際の資料として保護者にアレルギー反応が出た箇所を撮った写真をお渡ししています



IV-3 安全・事故防止

	第三者評価結果
IV-3-(1) 安全・事故防止	
IV-3-(1)-① 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施している。	a
IV-3-(1)-② 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知している。	a
IV-3-(1)-③ 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取組を行っている。	a
IV-3-(1)-④ 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知している。	a
IV-3-(1)-⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知している。	a

特記事項

【 栄養士・調理士担当分 】

厨房は、オープンシステム・キッチンとなっており、ホールから調理している姿を見ることが出来ます。また、「厨房運営管理マニュアル (H22.4.1)」、「食中毒発生時自主管理マニュアル」、「衛生管理チェックリスト」、「給食連絡会ノート」、除去食 (5名様) 掲示板等を確認し、5S (整理・整頓・清掃・清潔・躰) が行き届いています。

【 保育士担当分 】

園庭には、安全性・耐久性・色彩 (幼児が好む赤、青、オレンジ、黄) に特色のあるKOMPAN (コンパン、デンマーク製) の遊具を配備し、本物の持つ良さを通じ、子どもたちの遊びを刺激するよう配慮されています。

「安全・事故防止に関すること」、「安全点検」、「けがノート」、「消防計画」等の書類を確認し、県警ホットライン、A社の警備システムが完備していることを確認しました。

卒園式

若草保育園 卒園式 ～おもてなしの心～

若草保育園は生後6か月のお子様から受け入れをさせて頂いております。長い保育園生活の中で楽しかったことや嬉しかった、悲しかったこと、又、毎日のお仕事と子育ての両立で大変忙しい思いをされたこともあったと思います。忙しい毎日の中にもお子様の成長と言う嬉しい喜びもあったと思います。ハイハイが出来るようになったと思ったら、歩けるようになり、お話ができるようになり、お友達への思いやりの言葉が出るようになり、自分の服をたたんで自分のカバンやロッカーに片づける自立性や社会性を身につけていきます。

職員と深い信頼関係を築いて下さったこと、お子様の日々の成長過程を長い期間お任せ頂いたことへの感謝の気持ちは絶対に忘れてはいけません。そして、これまで若草保育園を温かく見守って頂き、ご支援、ご協力頂いたことに対して敬意を表したいと思っております。

5歳児クラス、ひまわり組の子どもたちや保護者の皆様とのお別れの式は今までの感謝の気持ちと敬意を表する思いから「おもてなしの心」で最高の式にしようと職員一同、気を引き締めて準備し、当日に臨みます。

職員の服装は当然のことながら心を込めた正装で臨みます。そして、卒園式が行われるホール、そしてホールへ行くまでの廊下には卒園する子どもたちの0歳児クラスの時から写真の展示をしています。保護者の皆様にはそれらの写真を見ながら、お子様の成長を改めて感じて頂き、卒園式が行われるホールへ向かいます。

卒園式では一人ひとりのお子様のお名前が呼ばれ、レッドカーペットを歩き、園長から卒業証書を受け取り、その卒園証書を保護者に一人ひとりの子どもが思う保護者への感謝の気持ち「ありがとう」と、一言添えて渡します。

若草保育園の保育の考え方の一つに、保育は作業ではないと言う考え方があります。卒園式でも一人ひとりが主役となり、旅立っていくことを大切にしております。

お子様には「若草保育園、楽しかった」、保護者の皆様には「若草保育園に入れてよかったです」と、思ってもらいたい。

「おもてなしの心」この言葉は、保育園の世界において相応しい言葉かどうかはわかりません。しかし、私にとっては言葉そのものより、大切なことは「気持ち」だと考えております。

廊下壁面装飾



式場装飾



式典 レッドカーペット



若草保育園 訪問調査 1/28 (金) 当日の行動表

若草保育園 訪問調査-当日の行動表

ポイント PDCAサークル・継続的改善が根付いているか
(1) 兵庫県の評価基準に沿った仕組みがあるか
(2) 業務は標準化されているか
(3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか

実施日 2011年 1月 28日 (金)			
評価員	リーダー 吉山浩 (HF05-1-0098) 山田奈津美 (HF06-1-0019)		
10:00	オープニング会議 ① 本日の進め方等の説明 ② 園長より園の特徴の説明		
10:10	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> I. 福祉サービスの基本方針と組織 (11項目) II. 組織の運営管理 (20項目) 対応 : 園長 (小計 31項目) </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> III. 適切な福祉サービスの実施 III-3 サービスの開始・継続 (7項目) III-4 サービス実施計画の策定 (4項目) IV. 実施する福祉サービスの内容 (15項目) 対応 : 、元山主任 (小計 26項目) </td> </tr> </table>	I. 福祉サービスの基本方針と組織 (11項目) II. 組織の運営管理 (20項目) 対応 : 園長 (小計 31項目)	III. 適切な福祉サービスの実施 III-3 サービスの開始・継続 (7項目) III-4 サービス実施計画の策定 (4項目) IV. 実施する福祉サービスの内容 (15項目) 対応 : 、元山主任 (小計 26項目)
I. 福祉サービスの基本方針と組織 (11項目) II. 組織の運営管理 (20項目) 対応 : 園長 (小計 31項目)	III. 適切な福祉サービスの実施 III-3 サービスの開始・継続 (7項目) III-4 サービス実施計画の策定 (4項目) IV. 実施する福祉サービスの内容 (15項目) 対応 : 、元山主任 (小計 26項目)		
随時巡回	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">担当 : 園庭・外構・門扉・駐車場 (安全面)</td> <td style="width:50%;">担当 : 調理室、トイレ、水周り (衛生面)</td> </tr> </table>	担当 : 園庭・外構・門扉・駐車場 (安全面)	担当 : 調理室、トイレ、水周り (衛生面)
担当 : 園庭・外構・門扉・駐車場 (安全面)	担当 : 調理室、トイレ、水周り (衛生面)		
昼食	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">ゆり組(4歳児)で園児と共に給食</td> <td style="width:50%;">ひまわり組(5歳児)で園児と共に給食</td> </tr> </table>	ゆり組(4歳児)で園児と共に給食	ひまわり組(5歳児)で園児と共に給食
ゆり組(4歳児)で園児と共に給食	ひまわり組(5歳児)で園児と共に給食		
午後 12:45	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> III. 適切な福祉サービスの実施 III-1 利用者本位の福祉サービス (6項目) III-2 サービスの質の確保 (8項目) 対応: 園長 P-82~86 安全・事故防止 (5項目) 羽尾リーダー、森口サブリーダー安全事故防止チーム P-76~81入所児童の保護者へ育児支援 (6項目) 内田リーダー、黒田サブリーダー、育児支援チーム </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> P-55~62 健康管理・食事 (8項目) 中川リーダー、人見サブリーダー 健康食事チーム </td> </tr> </table>	III. 適切な福祉サービスの実施 III-1 利用者本位の福祉サービス (6項目) III-2 サービスの質の確保 (8項目) 対応: 園長 P-82~86 安全・事故防止 (5項目) 羽尾リーダー、森口サブリーダー安全事故防止チーム P-76~81入所児童の保護者へ育児支援 (6項目) 内田リーダー、黒田サブリーダー、育児支援チーム	P-55~62 健康管理・食事 (8項目) 中川リーダー、人見サブリーダー 健康食事チーム
III. 適切な福祉サービスの実施 III-1 利用者本位の福祉サービス (6項目) III-2 サービスの質の確保 (8項目) 対応: 園長 P-82~86 安全・事故防止 (5項目) 羽尾リーダー、森口サブリーダー安全事故防止チーム P-76~81入所児童の保護者へ育児支援 (6項目) 内田リーダー、黒田サブリーダー、育児支援チーム	P-55~62 健康管理・食事 (8項目) 中川リーダー、人見サブリーダー 健康食事チーム		
15:30	評価員打ち合わせ		
15:45	最終会議 (本日の結果のご説明、公表手続きについて)		

16:00